

業務連絡

2021年8月13日
JR東海労新幹線関西地本
編集 業務部 No. 2

2021年8月13日、関西支社窓口から7月8日に連絡があった「新型コロナワクチンの職域接種に関する」の内容の一部変更について、以下の連絡がありました。

【会社からのお知らせ】

「コロナワクチンの職域接種が8月9日からの予定が8月23日（月）からの開始になる。」

【若干のやり取り】

組合：職場の掲示では、8月9日から接種開始となっているから、今日の内容に変更するよう指示すること。

会社：はい、わかりました。

組合：大阪第二運輸所で、昨日（8月12日付）、コロナウイルスに感染した社員が判明したという掲示が出たが、こっそり掲示して、点呼などで、このことに関して何ら説明も注意喚起もなかった。今回もテンプレートのように、マスク、手洗い、消毒を実施していて、過度に心配することなく、通常業務を行って下さいとしている。

これでは、事実関係がはっきりしないばかりか、感染経路が不明で不安である。事実関係を明らかにすること。

会社：関係者には連絡しています。

組合：関係者かどうか、会社が恣意的に選んだ社員しか連絡、対応していない。全てを明らかにすることにより誰が接触したかが具体的になる。

会社：必要な社員には連絡してありますし、今後もマスク、手洗い、消毒で・・・

組合：マスクしてもデルタ株では意味がないと言われている。繰り返すが、事実を明らかにすること。

以上